

事業所名		児童発達支援ルームNolla				支援プログラム		作成日		2025 年		3 月		1 日	
法人（事業所）理念		知り合えたご縁を大切に、ひとり一人の個性を理解し支援する 未来への可能性を引き出し、共にチャレンジしつづける													
支援方針		こどもの個性・特性を輝かせ自信と自立を育んでいく													
営業時間		9 時		0 分から		17 時		0 分まで		送迎実施の有無		あり なし			
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	・食事（感覚調整）・整容・排泄・着脱・準備／清掃 片づけ に関するプログラムを実施 ・基礎体力の向上（心身の健康管理） ・見通し支援（スケジュール・活動の共有など）の為の環境調整													
	運動・感覚	（粗大運動）姿勢・移動などの基本動作 / 体づくり（感覚調整）・サーキット遊び・協調運動・ボールに関するプログラムを実施 （感覚運動）トランポリン・センサリーマット・平均台／ 力加減遊び・視機能遊び・バランス遊びなどの基礎感覚を育てるプログラムを実施 （微細運動）つかむ・ひっぱる・ひねる・つまむ・はめる・とosu・はる・ぬる・こする・描く・切るに関するプログラム／ 感覚適応に向けた感覚調整遊び（視機能・触覚過敏等）													
	認知・行動	◆ 身体部位・色・比較（同じ・違うなど）・位置・分類・感情概念・時間概念・数・形に関するプログラムを実施 ◆ 感覚特性を踏まえた行動調整・自己理解に関する支援 ◆ 発達特性を踏まえた切り替え支援													
	言語 コミュニケーション	（言語支援）非言語（身振り/指さし/サイン/ジェスチャー）・言語（2語文/3語文/名詞/動詞/形容詞/助詞など）・指示理解に関するプログラムを実施 ※発語を引き出すふれあい遊び・主体性を引き出す活動を前提としたプログラム （コミュニケーション支援）文字を読む・文字を書く・文章を表現する・事実の読み取り・行動のコントロール・感情のコントロールに関するプログラムを実施													
	人間関係 社会性	集団スキル・園生活・学校生活・地域生活・社会的スキルに関するプログラムを実施 （幼児期から学童期にかけて対面個別療育を活かしたアタッチメント支援を前提としたプログラム）													
家族支援		①児童の発達に関する相談・助言等 ②支援内容に関する相談・助言等 ③家庭生活に関する相談・助言等 ④集団生活に関する相談・助言等 ⑤きょうだい児に関する相談・助言等 ⑥制度に関する相談・助言等 家族のニーズに応じ、①から⑥などの相談援助を事業所での対面にて実施						移行支援		インクルージョンに向けた取組の推進 ①事業所で支援し、習得した行動を園や学校、家庭などで同様の行動ができるように、般化を目指した支援を行う(1)練習した場面でないところでも適切な行動ができる(2)練習と違った指示でも適切な行動を引き出せる(3)強化子がなくても適切な行動をしつづけられる ②保育所や学校等への訪問や受け入れの際に行った会議等を通じて、児童の心身の状況や生活環境などの情報連携を実施					
地域支援・地域連携		・広島県府中市発達障害支援者部会での年間活動への参加、講演会主催協力 ・広島県府中市相談支援者部会での年間活動への参加						職員の質の向上		・社内研修（発達支援通信配信・動画研修） ・社外研修（外部セミナー・基調講演への職員参加選出） 年に1回以上必須置待防止研修 年に1回以上必須身体拘束防止研修 年に2回以上必須感染症対策研修および訓練（BCP研修含む） 年に1回以上必須BCP研修および訓練（主に自然災害関係） 年に1回以上必須安全計画の従業者への研修及び訓練の実施 年に2回以上必須避難訓練（年に2回以上） 都度必須新人研修					
主な行事等		夏：感覚遊びイベント・夏祭り 冬：感覚遊びイベント・お正月イベント													